

〈解答〉

- ① 1 ①：土地 ②：人民（順不同・両解）
2 自由民権運動
3 イ
4 ①：15 ②：25 ③：男子（完答）
5 イ
6 ア
7 人物名：孫文 共和国：中華民国

配点 1, 4 は各 2 点, 他は各 1 点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 1869 年, 薩摩藩, 長州藩, 土佐藩, 肥前藩の各大名が版〔土地〕と籍〔人民〕を政府に返し, 他の大名もこれになって返した。しかし, 藩の政治は, もとの藩主がそのまま担当したので改革の効果はあまりなかった。そこで, 1871 年に廃藩置県を行い, 各県には県令 (のちの県知事) を, 東京, 大阪, 京都の 3 府には府知事を中央から派遣して治めさせた。
- 2 1874 年, 板垣退助, 江藤新平, 後藤象二郎, 副島種臣らは, 政府に民撰議院設立建白書を提出し, 国会の開設を求めた。こののち, 板垣退助は高知で立志社を結成し, 運動を進め, 国会開設を要求する自由民権運動が発展するきっかけとなった。
- 3 大日本帝国憲法は, 君主権の強いドイツ〔プロイセン〕の憲法に学び, 伊藤博文らが起草した。1889 年 2 月 11 日に天皇が国民にあたえるという形で発布された。大日本帝国憲法では, 主権は天皇にあり, 国民は議会で定める法律の範囲内で権利が認められた。
- 4 1890 年, 衆議院議員の総選挙が初めて行われ, 第 1 回帝国議会が開かれた。衆議院議員の選挙権があたえられたのは, 直接国税を 15 円以上納める満 25 歳以上の男子だけであったため, 総人口の 1.1% にすぎなかった。
- 5 1894 年, 東学を信仰する団体を中心とした農民が, 政治改革や外国人の排斥などを求めて, 朝鮮半島南部一帯で蜂起した。朝鮮政府が清に出兵を求めたのをきっかけに, 日本も朝鮮侵略の好機として出兵し, 8 月に日清戦争が始まった。ア三・一独

立運動は、1919年3月1日、日本の植民地支配のもとに置かれていた朝鮮でおこった民族独立運動である。ウ 1899年、「扶清滅洋（清を扶けて外国の勢力を撃滅する）」を唱えた義和団が蜂起した。翌年、北京にある各国の公使館を包囲したが、日本を主力とする連合軍によって鎮圧された。これを義和団事件という。この事件ののちも大軍を満州にとどめて、韓国への進出を強めたロシアを見て、韓国での優位を確保したい日本はイギリスと1902年に日英同盟を結び、ロシアに対抗した。エ日本は、1905年に韓国を保護国にして外交権をうばい、韓国統監府を置き、伊藤博文が初代統監になった。1907年には皇帝が退位させられて、軍隊も解散させられた。韓国の義兵たちによるはげしい抵抗を武力でおさえて、1910年、日本は韓国を併合し、韓国を朝鮮とあらためて日本の植民地とし、朝鮮総督府を置いて支配した。

6 日清戦争の講和条約である下関条約で、清は、朝鮮の独立を認め、遼東半島、台湾、澎湖諸島を日本にゆずりわたし、賠償金2億両（当時の日本円で約3億1000万円）を支払うことなどが決められた。下関条約の直後、ロシアは、日本が獲得した遼東半島を清に返還するよう、ドイツ、フランスとともに勧告してきた。これを三国干渉という。対抗できる力のなかった日本はこれを受け入れた。

7 清をたおして民族の独立と近代国家の建設をめざす革命運動の中心となったのが、孫文である。1911年、武昌〔武漢〕で革命軍が反乱をおこし、多くの省が清からの独立を宣言した。翌年、孫文が臨時大総統となり、中華民国が建国された。これを辛亥革命という。